



Akira Masuda

ますだ・あきら
 1962年5月22日、石川県出身
 1986年極真空手第18回全日本準優勝
 1987年極真空手第4回世界第3位
 1990年極真空手第22回全日本優勝
 1991年極真空手第5回世界準優勝
 1991年百人組手完遂
 IBMA 極真会館主席師範
 国際武道人育英会理事長

移転した高田馬場道場で新コンセプトのクラス開設

増田章が今だからこそ伝えたい

「奥伝クラス」とは何か？

極真会館増田道場高田馬場がより駅近くに移転となり、それに伴って新コンセプトのクラスが近日開設されることになった。現在は「増田道場術術研究会」として道場生有志のみで行われているが、「奥伝クラス」として解放される予定だ。果たして、増田章が奥伝クラスで伝えたいものとは何か？

取材・文・撮影_熊久保英幸 (イーファイト) text photo=Hideyuki Kumakubo

——高田馬場道場で新コンセプトのクラスを開設するとお聞きしました。
増田 ひとこと言うとうと、極真空手の原点に還るといふことです。大山倍達先生の著書に「秘伝極真空手」「続・秘伝極真空手」というものがあるのですが、これをひとつの目印にしながら、先達が求めた空手と武道とはなんぞやということを増田なりに原点に還って追及していきます。ここには10年近く増田と一緒に稽古をやって来た有志がいますから、彼らともう一度極真空手の原点に還って頑張ろう、と。武道の中には武術や格闘技という面が含まれますが、それだけではない。大山先生も仰っていたように人間教育・人間形成の面も武道には含まれています。

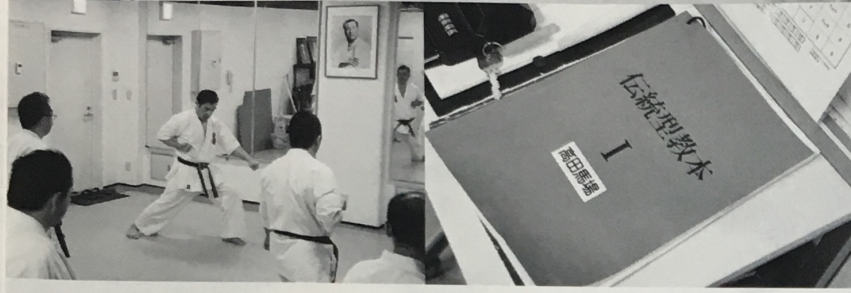
——具体的に何を？

増田 まず武道の修練とは心の修練・修行であることを中心に据えます。また、僕は長年新しい武道スポーツの構想をしてきました。それがフリースタイルカラテです。その構想の中心には武道空手の追求があるんです。それを僕の道場生のみならず、全ての武道家に伝えて行きたいと思っていました。しかしながら、あまり多くの人には賛意が得られなかったようです。おそらく、何らかの影響は与えているはずですが、人間は現実的利益がある提案でなければ、行動を起こさないようです。ゆえに、今一度原点に還りたいと考えています。断っておきますが、今までと全く違うことをやるわけではありません。先ずは自己内部に眼を向けたいと考えています。その意味において、極真空手の武道としての原点を研究し、基本の徹底と掘り下げをやっていきたいと考えています。しかし、武道空手はこれまででも

追求してきたのではないですか？

増田 極真空手にはいろいろな修練方法があります。それを再認識しなければ、武道空手と云っても漠然とし過ぎて掴みきれないと思います。例えば、私の道場では、伝統技基本と組手技基本という分類があります。伝統技基本の修練は、基本稽古と型でやります。組手技基本の修練は組手基本と約束組手の稽古で行っています。でもそれだけではなく、極真空手には、競技に力を入れる過程で「蔵」に仕舞い込んだ技があるじゃないですか。その「蔵」に仕舞い込んだ技を取り出して修練をしないと、極真の伝統技を活かせないと僕は思うんです。伝統型も同様です。これまでも時々、一般道場生に聞かれました。「この伝統技基本は何のためにやるんですか？」「組手の戦い方とは技が全然違うじゃないですか？」「型なんか何の役にたつんですか？」……云々。今でも聞いてくる子供たちがいます。伝統技基本には明確な意味があります。そのひとつひとつの伝統技の意味を掘り下げ





ていく、もともと深く体得していきたくめの指標を僕は作りたい。必ずしも今までのように伝統基本をやり、型練習をやればそういう技を体得したことになると思えないと思えます。おそらく、多くの人が伝統型の技を使えないでしょう。もし、伝統型の技は実際に使えるのかと聞かれたら、僕は「使えます」と答えます。でも、伝統型の稽古をただ綺麗な動きを追求する視点で行っても、本当の技は体得できないでしょう。では、その本当の技を体得するにはどうすればいいか。それには伝統技や伝統型の見直し、そして「蔵」に仕舞い込んだものを紐解いて練習体系に入れないかという問いかけです。また、技に内在する普遍性を探求する意識が必要だと思えます。そういったことを、

もう一度整理して伝えていこうと思つています。そこでひとつの指標となるものが大山先生の残された『秘伝極真空手』と『続・秘伝極真空手』だと僕は思っています。今はほとんどの道場生が見たことがないでしょう。それは弟子としてもつたいない僕も大山先生の弟子の端くれとして、大山先生が遺してくれた宝物(秘伝・極真空手)を何らかの形で伝えていく義務があると思つてですね。1976年に製作された『秘伝極真空手』は、40年経った現在でもその方向性は武道として決して色あせていない。そこには大山先生のルーツである剛柔流、松濤館流、そして大東流合気柔術、ボクシング、あるいは柔道、そういったものの修練の跡が明確に見てとれるんです。なぜ大山先生は

もし伝統型の技は実際に使えるのかと聞かれたら、僕は「使えます」と答えます。

そういう修練をされて、なぜ書物を遺されたのか。そこを考えれば考えるほど、今の修練体系を変えていかないといけない。変えていくというのは今までやってきた伝統基本や伝統型を破壊するわけではありません。むしろそれをもっと深く掘り下げないといけないと思つています。そういった稽古に戻したい。そして、ボクシングやムエタイなどから僕が盗んだ技を空手の組手技に融合させています。それをフリースタイルカラテでは試せるようにしています。そうして初めて、不変の伝統技と変化する組手技を併用して修練する意義が出てくるんですね。ただし、僕が作った組手技の基本もこれまでは限定して伝えていきます。つまり封印しているものがたくさんあるんです。何でもやればいいとも言いませんが、大山先生が遺した宝物に出ていることくらいは、基本として一緒に修練していいじゃないかと、そういう時期に来ているのではと思えます。極真空手はもう普及はしたので、今度はその本質を見直し、質を高めていくことが必要ではないかと考えています。

—— 本当の極真空手の姿は競技とは違う、ということですね。

増田 競技は極真空手を普及させるための手段だったと思えますし、それはそれで素晴らしいものです。しかし、全てではない。大山先生が亡くなる前に言われたことで僕が記憶しているのは、これから黒帯たちは逆技(関節技)を何手か身に付けなければいけない、と。大山先生は自分が修行してきた武術の技を、自分の子とも言える弟子たちに伝えたい、武術としての空手の面も必要だろう



と思つたのではないのでしょうか。確かに『What is KARATE?』か『This is KARATE!』がステッキ術も掲載されていました。

増田 そうです。実は昨日、それを練習していました。僕は生前、大山智弥子夫人から聞いたんですが、大山先生はステッキ術を吉田幸太郎先生から教わったんです。吉田幸太郎先生は堀川幸道先生のお弟子さんで、武田惣角先生から直に大東流を伝授された流派の方です。僕は一時期足を悪くして杖をついていたことがあって杖術を研究したことがあります。ステッキ術も武道家の心得としていと思えますし、道具を使うことによつて身体の使い方を再認識することにつながります。自分の身体だけで技を修練しているとしても力任せになる。そこで道具を使うことによつてもっと他者と一体になる身体の使い方や意識が芽生えてきます。

—— そう考えると元々、極真空手には突き蹴りだけでなく様々な技術があつたんですね。

増田 そうです。極真を辞めた人た

IBMA極真会館増田道場
高田馬場

住所：東京都新宿区高田馬場宏陽ビルB1/1010号室
アクセス：JR「高田馬場」駅戸山口から徒歩2分
TEL：042-338-0505 (増田道場事務局)

入会金：10,000円
月謝：一般9,000円 女性8,000円 学生7,000円
少年6,000円

営業時間：月18:00~22:30 火・水・木19:30~22:30
金20:30~22:30 土15:30~21:30
休館日：日

思っています。

—— なるほど。増田師範がこれから何をしていくのかが分かりました。

増田 こういったことをみんなで研究していく、探求するために、近々『奥伝クラス』を高田馬場道場に開設しようと思つています。ここで研究した技を披露する演武会を年に一度行い、それを毎年映像に収めて増田章解釈による極真空手の技を後世に残したいと考えています。最後に繰り返しますが、武道の目的は、つまるところ心の修行だと、僕は思っています。武道の核心は、不断に自分と対峙し、自分との戦いに打ち勝つて行くことです。昨今、技術論ばかりがもてはやされますが、真の技の修行は心の修行に繋がるはずだと私は考えています。これからは、そんな心技一体の境地を目指したいと思つています。

DEEP15周年ヒストリー／北岡悟的パンクラスイズム継承と首論

[ファイト&ライフ] 格闘技ライフ提案マガジン

vol.53

2016年4月号
www.fightandlife.com

定価 220円

Fight & Life

愛知が生んだ天才格闘“姉妹”

魅津希×
山口友花里

吉田沙保里を最も苦しめた
女子レスラーが
4・17RIZINでMMAデビュー

村田夏南子



女子格闘技リーダー対談

RENA×浜崎朱加

柔術からMMAへ転向

最強!
ギャビ・
ガルシア

美人!
マッケンジー・
ダーン

女子が ニッポンを 元気にする!

元Knush女子王者

朱里

パンクラスに電撃参戦

韓国・国内最強女子MMAファイター

キム・ジョン

世界の女子MMAファイターMAP

ムエタイ世界王者

伊藤紗弥、17歳。

注目の新星!

向奈都美

山口遥花

小林愛三

続・こちら女子高初のボクシング部

リアルハイキックガール

永吉美優